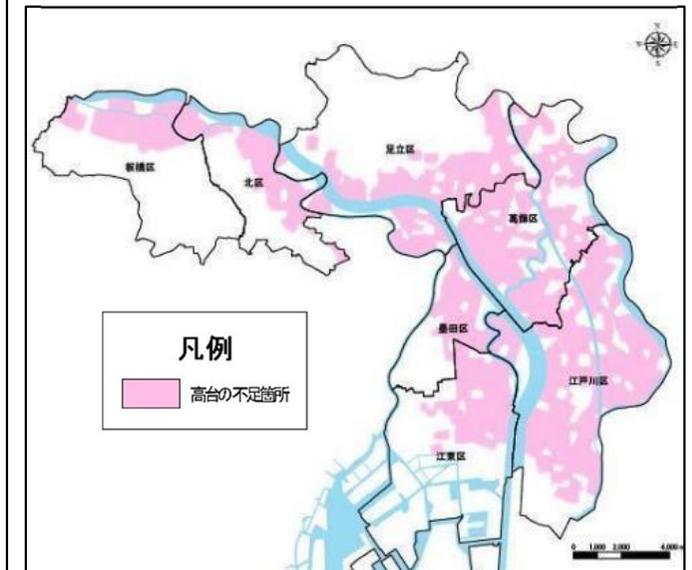


- 令和5年11月に開催した高台まちづくり推進方策検討ワーキンググループ（以下、「WG」という）[第3回]では、モデル地区等の取組、高台まちづくり（高規格堤防整備）の新たな仕組み（案）、**今後の高台まちづくりの検討の進め方（案）**等について議論
- 「高台まちづくり」を効果的に整備するため、**高台の不足箇所の分析など「高台まちづくり整備の基本的な考え方」**の検討等を進める

○ 第3回WG 資料2（今後の高台まちづくりの検討の進め方（案））の主な意見

- ・ 区によっては大規模水害時に広域避難を呼びかけており、地区内に創出を目指す高台は、緊急安全確保先・セーフティネットと考えている。**区の避難行動計画の考え方もプラス**して考えていただきたい
- ・ 高台まちづくりを進めていくことで、その周辺の**住民が広域避難しなくても良いのではないかという誤解を生まないような進め方が非常に重要**であると考えている

《高台の不足箇所イメージ図》



令和5年11月29日第3回WG（資料2）

- 第3回WGの意見等を踏まえ、高台まちづくり整備の基本的な考え方（案）を作成
- 第3回WGにおける意見への対応、高台の不足箇所の分析結果、高台まちづくりの緊要性の高い箇所の検討方法等を本会議で議論する